

入 札 番 号	第 事 1 号
業 務 名	峡南広域行政組合消防庁舎等整備に伴う 光ケーブル敷設工事
質問事項 1	
参加資格の実績要件に 2 つ記載がなされていますが、 以下の点を確認させて下さい。	
1. 2 つの要件を一つの実績で満たす必要がありますか。 それぞれ別の工事实績でもよろしいでしょうか。	
2. 元請実績のみ可なのか、下請けによる施工実績でも可で よろしいでしょうか。	
回 答 (4月10日回答)	
1. それぞれの工事实績で問題ありません。	
2. 下請けによる施工実績で問題ありません。	
質問事項 2	
入札公告にあります参加資格の 3.実績要件について質問します。 東電柱や NTT 柱等の共架申請および道路・河川占用申請の実績があること。 とありますが、民間工事 (CATV) の申請実績でも参加資格は満たせるのでしょうか？ また東電柱や NTT 柱等の共架申請および道路・河川占用申請はどちらか一つでは不可能で しょうか？	
回 答 (4月10日回答)	
・ 民間工事で問題ありません。	
・ 共架申請、道路占用申請、河川占用申請の 3 つの実績が望ましいが、占用申請につい ては道路または河川のどちらか一つでも問題はありません。	

質問事項3

峡南広域行政組合消防庁舎側の接続にて「庁舎敷地内に建柱される自営柱にクロージャを取り付けて140芯の全芯数を融着させる。庁舎の引き込み工事の光試験においては試験用の光ケーブルを成端させて行うこと。」と記述がありますが、工事区分は下記の認識でよろしいでしょうか。

(本工事の範囲)

- 1.自営柱へのクロージャ取り付け
- 2.情報センターへの新規光ケーブルのクロージャへの引き込み
- 3.光試験（自営柱クロージャ～情報センター側クロージャ間）

(別途工事)

- 1.自営柱～庁舎内への引き込み工事
- 2.自営柱クロージャでの情報センター向けケーブルと庁舎引き込み光ケーブルの直線接続

回 答 （4月17日回答）

・情報センタークロージャの引き込み後の融着作業については情報ハイウェイ管理会社に委託ください。別途工事についてもお見込みのとおりとなります。

質問事項4

設計書の光ケーブル SM-140 自己支援型についてですが、架空区間だけでなく埋設管路及び橋梁管路の区間も含めて全て SSF（自己支持型）ケーブルで敷設する（即ち埋設管路及び橋梁管路の区間においても WB 型ケーブルを使用する必要はない）ものと解釈してよろしいでしょうか。

回 答 （4月17日回答）

・管路内についてはWB型ケーブルで問題ありません。

質問事項5

クロージャでの接続箇所について、現地照査等にて作業性の関係等で図面で指示された箇所以外に接続点を設ける必要があると判断される場合、接続点及びクロージャの追加は可能でしょうか。

また、その場合、設計変更の協議対象になる認識でよろしいでしょうか。

回 答 （4月17日回答）

・クロージャーの追加は詳細協議の上、可能とします。現状で設計変更は想定していませんが、必要に応じて協議を行います。

質問事項6

数量について、4枚（HH×2、橋梁×2）とされていますが、光ケーブルルート図-1及び2を見ますとHHは計3箇所あるように見えるため、当該数量は5枚が正であるように見えます。ご確認をお願いします。

回 答 （4月17日回答）

・ケーブル表示札は5枚で積算をお願いします。

質問事項7

設計書内訳のNo.2「光ケーブル敷設（屋外架空）18mm以下（15.5mm）」についてですが、数量3,620mですが、光ケーブルルート図を参照しますとこちらの数量には次項の「光ケーブル敷設（屋外架空）104心～200心（15.5mm）」の数量が含まれている数字の様に見えます。屋外架空のみでの数量に修正をお願いします。

回 答 （4月17日回答）

・光ケーブル敷設（屋外架空）は2349m、光ケーブル敷設（屋外管内）は911mとして積算をお願いします。

質問事項 8

「光ケーブル敷設（屋外架空）104心～200心（15.5mm）」の数量796mですが、この数量は富士川大橋（管路内）の622.0mと青柳159～青柳113の地下管路の174.9mの合計のように見えます。

実際には富士川大橋（管路内）が18.8m+46.5m+622.0m+49m=736.3m、青柳159～青柳113の地下管路が174.9mで合計911.2mになるように思われます。確認をお願いします。

回 答 （4月17日回答）

・光ケーブル敷設（屋外架空）は2349m、光ケーブル敷設（屋外管内）は911mとして積算をお願いします。

質問事項 9

設計書 内訳No.2「光ケーブル直線接続（分岐あり）140-35テープ以下分岐あり」及び「光ケーブル切断100-25テープ以下分岐あり」についてです。

いずれも数量が1か所となっておりますが、具体的な作業箇所の回答をお願いします。

回 答 （4月17日回答）

・戸川36電柱のクロージャールとなりませう。

質問事項 10

設計書 内訳No.2「光ケーブル直線接続（分岐あり）140-35テープ以下分岐あり」及び「光ケーブル切断100-25テープ以下分岐あり」についてです。

いずれも適要として「夜間」と記述がありますが、本工事は仕様書8ページの「2-5-3 光ファイバーケーブルの接続」の（1）の情報センター側（戸川36電柱）における接続に記述の山梨県情報ハイウェイの管理会社に依頼して実施する工程と解釈してよろしいでしょうか。

また、その見積の依頼先についてご教授願ひませう。

回 答 （4月17日回答）

・依頼先については仕様書 P7「2-3 山梨県及び情報ハイウェイ管理会社等との協議」に記載の情報ハイウェイ管理会社（株式会社デジタルアライアンス）です。

質問事項 1 1

設計書 内訳No.3「東電柱装柱」の数量57台ですが、これは東電柱56本のほかに自営柱1本を含むものと考えてよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・お見込みのとおりです。

質問事項 1 2

設計書 内訳No.3「ケーブル標示札」の数量61枚ですが、本質問書のNo.2で数量が5枚の場合には62枚が正になると思われます。確認をお願いします。

回 答 (4月17日回答)

・ケーブル標示札は62枚で積算をお願いします。

質問事項 1 3

設計書 内訳No.3「光コネクタ付コード取付」こちらは仕様書の9～10ページ「2-5-5 光パッチケーブル」の「光プライスユニット内において、情報センター向けの光成端端子と52号向けの光成端端子を光パッチケーブルにて接続する。」との記述に相当する工程との認識でよろしいでしょうか

回 答 (4月17日回答)

・光パッチケーブルの物品の購入のみお願いします。

質問事項 1 4

設計書 内訳No.3「光コネクタ付コード取付」について（質問事項13の認識でよい場合）使用する材料は、設計書 内訳No.1および内訳No.2の「光コネクタ付コードSM1m単身両端SCコネクタ」「光コネクタ付コードSM3m単身両端SCコネクタ」「光コネクタ付コードSM5m単身両端SCコネクタ」の全数でよろしいでしょうか
もし、全数ではなく一部が対象の場合はそれぞれの使用数量をお教え願います。

回 答 (4月17日回答)

・光パッチケーブルの物品の購入のみお願いします。

質問事項 1 5

設計書 内訳No.3「交通運搬費」の数量は1台ですが、具体的な運搬物としては何を想定されていますでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・光ケーブル、電柱装柱材料及び夜間工器具等です。

質問事項 1 6

設計書 内訳No.3「光ケーブル芯線変更光工事前実施」こちらは仕様書の8ページ「2-4 光ケーブルの芯線変更」に相当する工程の認識でよろしいでしょうか。

また「夜間」等の適用の既述はありませんが昼間帯作業可能との解釈でよろしいでしょうか。併せて見積の依頼先についてご教授願います。

回 答 (4月17日回答)

・依頼先については仕様書 P7「2-3 山梨県及び情報ハイウェイ管理会社等との協議」に記載の情報ハイウェイ管理会社（株式会社デジタルアライアンス）です。

質問事項 1 7

3～16の質問の他、設計照査及び現地照査等により材料や工程の追加、あるいは数量の変更等が必要と判断される場合、設計変更の協議対象になるものと認識してよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・現状で設計変更は想定していませんが、必要に応じて協議を行います。

質問事項 18

仕様書の8～9ページ2-5-3 光ファイバーケーブル接続について。峡南広域行政組合消防庁舎側の接続にて「庁舎敷地内に建柱される自営柱にクロージャを取り付けて140芯の全芯数を融着させる。

庁舎の引き込み工事前の光試験においては、試験用光ケーブルを成端させて行うこと。」と記載がありますが設計書には材料となる試験用光コード（片側コネクタ付光コード）が載っていないように思います。

追加をお願いします。

回 答 （4月17日回答）

・ 雑材料として追加で積算をお願いします。

質問事項 19

設計書 内訳No.1「熱補強スリーブ（4芯用）」の数量が105本ですが、こちらは直線接続で使用する分のみと認識しておりますが質問事項18の試験用光コードの接続でも必要な材料になりますのでその分の必要数量の追加願います。

回 答 （4月17日回答）

・ 雑材料として追加で積算をお願いします。

質問事項 20

設計書 内訳No.1「光ケーブルSM-140自己支持型」について

埋設管路および橋梁管路の区間も含めて全てSSFケーブルで敷設する場合がありますが当該ケーブルにて一体形成されているSSFの部分（自己支持線：メッセンジャー部分）はそのまま取り外さずに敷設することになりますがよろしいでしょうか。

（今回、管路区間は合計911.2mになるものと認識しておりますが、この長さについて自己支持線部分を除去して配線するのは非常に困難であり、現実的ではないと考えます。）

なお、もし自己支持線部分の除去が必要な場合は、その分の工程が必要になりますので追加願います。

回 答 （4月17日回答）

・ 管路内についてはWB型ケーブルで問題ありません。

質問事項 2 1

クロージャの接続材と既設クロージャの型番について回答をお願いします。

回 答 (4月17日回答)

- ・戸川36号柱のクロージャは本事業にて交換予定となります。(情報ハイウェイ管理会社工事に)

質問事項 2 2

予定価格は事後公表とありますが、最低制限価格は設定されているのでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

- ・設定しておりません。

質問事項 2 3

共架申請及び道路・河川占用申請書類をお送りします。(弊社代行)

上記書類につきまして確認をお願いします。

回 答 (4月17日回答)

- ・入札前の確認作業については実施しておりません。

質問事項 2 4

測定周波数や波長多重等についての開示をお願いします。

回 答 (4月17日回答)

- ・光試験の詳細については、受注者と協議して決定します。

質問事項 2 5

戸川36号柱の接続のみ山梨県情報ハイウェイ様への依頼という事でよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

- ・お見込みのとおり。

質問事項 2 6

実測損失の測定区間について対抗箇所の開示をお願いします。

回 答 (4月17日回答)

- ・詳細については受注業者決定後に協議して決定します。

質問事項 27

峡南広域行政組合消防庁舎への別途引き込み後の構内中終端クロージャの接続および OTDR 測定、実測損失測定は別途でよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・お見込みのとおりです。

質問事項 28

HH から電柱への立上げ管路については、設計業務委託にて通線確認を実施済みで良いか。また、工事実施時に通線不可となった場合に関わる費用は、別途工事でよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・前年度工事にて実施済みとなります。そのため、別途工事は想定しておりません。

質問事項 29

ケーブルルートが民地上空を通過している箇所の承諾は設計業務委託にて実施済みでよろしいでしょうか。また、民地上空が必要となった場合に関わる費用は別途工事でよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・地権者承諾も含めて施工範囲となります。また、民地上空を通過する場合にかかる費用も本工事に含まれます。

質問事項 30

案内図にて峡南広域行政組合消防庁舎の構内に新設自営柱との記載があるが、別途工事でよろしいでしょうか。

回 答 (4月17日回答)

・お見込みのとおりです。